

地域の方々の意見・要望に耳を傾けて、地域の立場で河川を考え、安全できれいな阿武隈川の実現に向け皆様とともに取り組みます。

郡山出張所 グラフィTEE

発行
国土交通省
東北地方整備局
福島工事事務所
郡山出張所
24号平成15年1月30日発行

出張所からごあいさつ

新庁舎になって初めての年越しであり、2003年を迎えることが出来ました。
出張所職員一同が、工事の無事故完成・みなさんが健康であること祈願しました。

今年も1年間みなさん頑張ってください！
よろしくお願いします！



白鳥・カモ

<本宮町の白鳥飛来地>



この日(1/20)は、100羽以上の白鳥・カモが集まって、餌をもらって食べていました。休日には家族等で賑わっていますので、ぜひ、一度来てみてはいかがでしょうか。



総合学習

郡山市立東芳小学校のみなさんが、総合学習の一貫で河川防災センターを見学されました。ポンプ車に関心を持たれていた様子でした。



排水ポンプ車の見学



東芳小学校のみなさん



CCTVの説明

樋管・樋門操作説明

今月に入り、樋管操作電動化の工事が完了し、操作説明会が行われました。これからも、引き続き電動化の計画行っていきます。



<五輪下樋管>

操作説明会の日大雪になり、大変お疲れさまでした。

樋管工事途中経過

郡山市永盛排水地区統廃合計画に伴い樋管の改築工事が行われています。完成予定は、3月上旬です。引き続き、ご協力お願いします。



<笹原川第4号樋管>

もうじき完成予定です。

阿武隈川の水

今月号は乙字ヶ滝の1年(四季)を載せてみました。夏(出水時でもあるため)の乙字ヶ滝に迫る感じます。(乙字橋から撮影)



湧水時

春の乙字ヶ滝



夏の乙字ヶ滝



秋の乙字ヶ滝



冬の乙字ヶ滝

新技術

今回の新技術とは、工事現場内の発生土(水分を多量に含んでいる土対象)で、そのままでは、盛土材等として利用出来ない土を土質改良により再資源化し、築堤盛土材として利用するものです。土質改良工に用いられる新技術工は、リサイクル材を用いた工法で、フライアッシュ(石炭火力発電所等から発生する灰)を用いた工法、古紙を用いた工法の2工法で、現在浜尾遊水地の築堤工事で実施されております。



古紙の混合状況

シンポジウム

1/29にビッグパレットふくしまで、「阿武隈川自主防災に関するシンポジウム」が開催され、約500人の聴講者が集まりました。



パネルディスカッション



編集後記

郡山出張所グラフィTEEも今月号で3年目になりました。まだまだ、朝夕寒い日が続きますが、風邪などひかないよう健康管理に注意して頑張ってください。今年も郡山グラフィTEEよろしくお願いします。



郡山市富久山町久保田字中台12
郡山出張所 グラフTEE編集委員会
電話 024-943-6591(代表)
ホームページ <http://www.fks-wo.thr.mlit.go.jp/>